

	所 属	現代社会学部 現代社会学科
	専 攻	ビジネス文化 専攻
	主な担当科目	データサイエンス入門、データとAI、数学、経営数学
	氏 名	劉 強
	フリガナ	リュウ キョウ
	職 位	講師
	学 位 等	博士(工学)

研究内容・社会業績等

近年では自動車によって生じる大気汚染や交通渋滞などの問題が深刻化しており、持続可能な交通手段の確保が課題となっている。持続可能な交通手段としては、自転車や公共交通機関などが挙げられる。これらの交通手段の利用が促進されることで、大気汚染や交通渋滞の解決につながるとともに、個人の健康増進にもつながることが期待されている。こうしたことを踏まえ、自転車や公共交通機関などの持続可能な交通に関する研究を行ってきた。

論文・書籍・資格等

1. Qiang Liu*, Toshiaki Yamada, Hang Liu, Li Lin, Qiaoling Fang. (2022), Healthy Behavior and Environmental Behavior Correlate with Bicycle Commuting, International Journal of Environmental Research and Public Health, 19(6), 3318.
2. Qiang Liu*, Riken Homma, Kazuhisa Iki. (2020), Evaluating Cyclists' Perception of Satisfaction Using 360° Videos, Transportation Research Part A: Policy and Practice, Vol132, 205-213.
3. Qiang Liu*, Riken Homma, Kazuhisa Iki. (2020), Quantitative Evaluation on Public Bicycle Trips and its Impact Variables among Different Land Uses, International Review for Spatial Planning and Sustainable Development, 8(2),118-130.
4. Qiang Liu*, Riken Homma, Kazuhisa Iki. (2019), Improvement of Cycleway by Evaluating Road Environment and Estimating Bicycle Traffic Volume, American Journal of Civil Engineering and Architecture, Vol.7 (1), 28-37.
5. 劉強 (2023)「ICカードデータを用いた路線バス利用行動に関する研究」熊本都市政策 vol.9. p71-79.
6. 劉強 (2022)「ICカードデータを用いたコロナ禍の路線バス利用の影響分析」熊本都市政策 vol.8. p67-77.
7. 劉強 (2022)「自転車利用に影響する健康及び環境保全意識の関連分析」熊本都市政策 vol.7. pp.36-43.
8. 劉強 (2022)「コロナ禍のバス利用の時空間変動に関する研究—熊本のICカードデータの分析から—」熊本都市政策 vol.7. pp.89-98.

学生へのメッセージ

現代の社会では、データとその分析能力が非常に重要です。私は皆さん一人ひとりが自分の可能性を最大限に引き出し、データサイエンスと数学の力を武器に未来を切り開いていくことを心から支援します。異なる文化背景から来た私としては、多様な視点から学び合い、成長していくことを特に大切に思っています。言語や文化の違いを超えて、皆さんとともに学び、探究していけることを楽しみにしています。